

第65回生祝卒業

岡山赤十字看護専門学校教員
石岡美香

3月4日(金)第65回生44名が卒業しました。学校長からは、「龍は経験という食べ物食べて育つ。経験すればするほど龍は大きく強く育つ。」とブータン国王の言葉を交えて経験を大切にする事や、他人の喜びを自分の喜びとし思いやりと笑顔を持った看護師になって欲しいとお祝いの言葉を頂ました。又、卒業生を代表して山下恵奈さんが、「実習を通じて患者さんに触れる看護の大切さ、患者さんの求める看護とは何かを常に考える事の大切さを学びました。これからは一人ひとり輝き、貢献できるよう、前を向いて歩き出します。」と力強く謝辞を述べました。今後の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。



←謝辞：3年間のつらかった、楽しかった思い出を振り返りました。患者さんをはじめ多くの方々への感謝の気持ちをこめました。



↑忠田学校長より卒業証書が授与されました。



昔は看護師の救護員服であった紺色のワンピースと帽子、編み上げブーツという伝統ある服装で式に臨みます。現在は赤十字の式典で着用しています。



岡山赤十字病院敷地内にある体育館で卒業式が厳かに執り行われました。

65回生の皆さん卒業おめでとう！
涙あり笑いあり 晴れやかな表情です。
3年間よくがんばりました！
4月からは病院で自分がなりたい看護師を
目指してがんばってね。

